



品川学園だより

長月
September

令和8年9月号
品川区立品川学園
校長 小宮山 琢磨
発行日 8月31日

レジリエンスの向上

校長 小宮山 琢磨

夏季休業中、地域、保護者の皆様、すまいるスクールなど関係諸機関の皆様にも大変にお世話になりました。孤立を生まず「誰一人取り残さない」を実現するため、個人を支える社会、社会を支える個人、そのバランスを考えながら、レジリエンスの向上に、真に粘り強く取り組む2学期にしたいと思います。9月1日の「防災の日」、防災に関する授業公開、引き渡し訓練から始めていきます。



ポジティブ心理学の第一人者であるマーティン・セリグマン氏の著書「これからの生き方・揺らぐ世界で何度でも立ち直る力」(2026 マーティン・セリグマン／ガブリエラ・ローゼン・ケラーマン 徳吉陽河監訳)を手に取りました。レジリエンス(心理的回復力)は生まれつきの性質ではなく、学習可能なスキル体系であるとし、パンデミックが示したように「危機対応力」ではなく「未来を生き抜く能力」、「いつやるか」ではなく「どのように鍛えるか」という視点が大切だと述べています。研究結果から、レジリエンスの構築に関連しているものとして、フルタイムで働いている1800人のデータから分析した、以下の5つの項目について解説が掲載されていました。ヒントにしながら、児童・生徒のレジリエンスを向上させるため、教員のコーチングの在り方や教育活動をデザインし直し、学びを深めて行こうと思案中です。

情調整 Emotional regulation 目標達成のためのネガティブな感情を柔軟かつ生産的に扱う能力

楽観性 Optimism 未来において前向きな結果を生じさせるには楽観性が影響

認知的敏捷性 cognitive agility 多数のありうるシナリオの間を頭の中で行き来してから行動に移す

セルフ・コンパッション Self-compassion (自分への思いやり) 他者への愛情やケア感情を自分に向ける

自己効力感 Self-efficacy 特定の取組において自分は成功できるという信念は日々の積み重ねで



国立アトリサーチセンターの稲庭彩和子さんが監修した「10代のあなたのための文化的処方ガイド」を手取る機会がありました。「文化的処方」とは、医学的な薬に頼るだけでなく、アートや文化活動を通して健康や幸福を育む新しいアプローチだそうです。誰もが孤独を感じることがあります。そんなとき、アートや文化は言葉を超えて人をつなぎ、心を動かす力をもっているという考え方です。一人一人が自分らしく、創造的に生きるためのヒントがあり、豊かに生きるための鍵だと言われています。学園の施設内を使って、また、各学年の校外行事の行程の中に、自分たちでアートを楽しんだり、触れたりする機会を大切にしています。1-4年生の自由研究の作品も、9年生が修学旅行で見る仏像も、すべてがアートです。クラスや学年でつくりあげる合唱などの音楽もアートです。

2学期は、9教科で学ぶことを、ウェルビーイングの視点で眺めてみることに挑戦していきます。本学園の「紅葉祭」や「光景祭」でアートを創り上げる体験、天王洲も会場の一つである「国際美術展 TOKYO ATLAS」などアート体験ができる地域でのイベントなど、チャンスを捕まえて、皆で成長していこうと、始業式で声をかけようと思っています。2学期もよろしくお願いします。

教育施策推進室より

教育施策推進室長 杉浦 紀彦

9月はじめの教室（特に前期課程）では、夏休みの思い出をスピーチする場面がよく見られます。お出掛け先でのうれしかった出来事、新たな出会いや発見、頑張れたことなど、子どもたちは選りすぐりの話を友達の前で発表します。そして、子どもたちは友達の話にも興味をもち、真剣な眼差しで耳を傾けます。明日から始まる2学期のスタート時には、このような光景を目にすることでしょう。私もぜひお話を聞かせてもらおうと思います。

主体的に関わることで成し遂げたことや得られた知識・知見は、子どもにとっては大きな宝物です。こっそり独り占めをするにはもったいなく、誰かに伝えたいくなります。そして、伝えたい思いと同じくらいに誰かの話を聴きたくなるものです。それは学習でも同じで、主体的に課題と向き合った子どもたちは誰かと対話をしたくなります。そして、対話を通して自らの知識が広がったり、異なる意見同士が触れ合って新たな知識が生まれたりします。そのような学びを繰り返すことで、知識は深まりをもって自分のものになるのです。

「子どもたちが主体性を発揮して学ぶことができるよう、私たちはどのようにして子どもたちの学びの環境を整え、支えるか。」本校の教員はそのようなことを日々研究しながら実践しています。2学期も子どもたちと向き合いながらよりよい学びの支援に努めてまいります。

教務部

〇totoruの運用を開始します。

9月1日(火)より保護者宛のお知らせはtotoruに届きます。また、欠席、遅刻する場合も、totoruでの連絡をお願いします。安否の確認がとれない場合、電話連絡や自宅への訪問確認となります。ご理解、ご協力をお願いします。

〇学校公開【10月9日(金)】通常時程とは違い、終了時刻をそろえています。

1～4年 13：40～14：25

5～9年 13：35～14：25

生活指導部

〇防災授業公開について

9月1日(火)は「防災の日」です。本校では、始業式に総合防災訓練の一環として、防災公開授業・引き取り訓練を実施いたします。防災公開授業は「防災に係る授業や訓練を通して、児童・生徒・保護者・地域の方々の防災意識を高め、実際の防災行動にまで結びつけること」目的としています。引き取り訓練は「震度5弱以上の地震が発生したことを想定して、児童・生徒の安全確保のため、保護者への円滑な引き渡しを行う」訓練となります。ご多用のこととは存じますが、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

引き渡し訓練【9月1日(火)給食あり】防災授業公開、通常時程とは違い、終了時刻をそろえています。

1～4年 13：40～14：25

5～9年 13：35～14：25

⇒授業終了後 引き渡し開始予定（14：35～）

9月の行事予定（8月号からの変更はありません）

	月	火	水	木	金	土
	8/31	1	2	3	4	5
B 週	9年修学旅行 健康調査締切 →(9/1) 7年磐梯移動教室 健康調査締切 →(9/1)	始業式 給食始 防災授業公開 引き渡し訓練		夏休み作品展始 (1-6年) 特別支援学級連合ス ポーツ大会(6組)	ブロック集会 (生徒課程) 委員会 児童生徒会役員選 挙始	
6	7	8	9	10	11	12
A 週	いじめ防止推進ウィ ーク始 身体測定(5.6年) 修学旅行事前検診 (9年、6組)	身体測定(3.4年)	修学旅行(9年) 夏休み作品展終 (1-6年) 身体測定(1.2年)	修学旅行(9年) 身体測定(5組)	児童生徒集会 修学旅行(9年) PTA 試食会 いじめ防止推進ウィ ーク終 児童生徒会役員選 挙運動終	
13	14	15	16	17	18	19
B 週	車いすマラソン講演 (児童課程) 社会科見学(6年) 磐梯移動教室事前 検診(7年)	児童会役員選挙	磐梯移動教室 (7年)	磐梯移動教室 (7年)	ブロック集会 (児童課程) 磐梯移動教室(7年) たてわりクラブ (児童課程) クラブ活動(5.6年)	
20	21	22	23	24	25	26
A 週	敬老の日	国民の休日	秋分の日	中間考査(9年)	中間考査(9年) 到達度テスト(7.8年)	
27	28	29	30	10/1	2	3
B 週			イングリッシュキャ ラバン(児童課程)	都民の日	全校集会 品学 GlobalDay 英検(生徒課程)	